

# 原稿作成要項

## Instruction for authors

新潟太郎<sup>(1)</sup>, 新潟次郎<sup>(2)</sup>, 新潟花子<sup>(2)</sup>

(1)新潟大学 (2)新潟大学大学院

Taro Niigata (1), Jiro Niigata (2), and Hanako Niigata (2)

(1) Niigata University

(2) Niigata University, Graduate School

**Abstract** The abstract with about 100 words should be presented here. It is preferable that all authors write the abstract of the proceedings paper in English.

### 1. まえがき

論文集は、提出された原稿をそのまま印刷して作成します<sup>[1]</sup>。この作成要項を参考にして文章を作り、図、写真、表などを入れてレイアウトまで完成した状態で、原稿をご提出下さい。

### 2. 原稿サイズ

A4 サイズに文章をお書き下さい。原稿の分量は見開き **2ページ**と致します。上下にそれぞれ35mmの余白、左右にそれぞれ 20mm の余白を空けて、その内側にご記入下さい。枠は書かないで下さい。上下それぞれ 10mm を切り落として、変形 A4 版として印刷します。

### 3. 内容

(1) 第1行目に、日本語タイトル (18ポイントMS 明朝体)、第2行目に英文タイトル (16ポイント Times New Roman 太字)、1行空けて第4行目より日本語著者名 (14ポイントMS 明朝体)、日本語所属 (12ポイントMS 明朝体)、英文著者名、英文所属 (12ポイントTimes New Roman) の順にお書き下さい。本文、図の説明は日本語ないし英語でお書き下さい。

(2) 本文は10.5ポイントMS 明朝体で22字詰めの2段組みでお書き下さい。また、行間は適宜調整して下さい。

(3) 各章は目的、方法、結果、考察、結論など名前 (10.5ポイントMS ゴシック太字) を付け、分かり易くお書きください。

(4) 英文のアブストラクト (100文字程度) を作成することを推奨いたします。

### 4. 図・写真・表・参考文献

鮮明なものを記入してください。カラーは使えません。白黒のみです。キャプションは図・写真の場合は下に、表の場合は上につけて下さい。参考文献は、本文中上添え字<sup>[1]</sup>で示し、文献名は末尾に示すような形式でお書き下さい。

### 5. 原稿送り先

原稿は、[biomag@masa.go.jp](mailto:biomag@masa.go.jp) 宛に Adobe PDF 形式の添付ファイルとして e-mail で送付してください。その際、メールの件名を“BiomagJ\_演題番号(XXXXX)\_筆頭著者氏名(ローマ字)”，添付ファイル名を“演題番号(XXXXX)\_筆頭著者氏名(ローマ字).pdf”としてください。

例) 件名: **BiomagJ\_SY001\_Niigata\_Taro**  
ファイル名: **SY001\_Niigata\_Taro.pdf**



図1. 西新潟中央病院全景

### 参考文献

- [1] 新潟太郎, 2012. 原稿作成要項. 日本生体磁気学会誌特別号. 25:1-10.
- [2] Niigata T, 2012. Instruction for authors. J. Japan Biomag. Bioelectromag. 25:1-10.